

相模

第533号
令和5年7月1日

www.samukawajinja.jp
S A G A M I





相模國 一之宮 寒川神社

一、御祭神

寒川比古命(さむかわひこのみこと)
寒川比女命(さむかわひめのみこと)

寒川神社は、寒川比古命・寒川比女命を奉祀申し上げ、二柱の御祭神を寒川大明神と奉称しています。

寒川大明神は、相模國を中心に広く関東地方を御開拓になられ、衣食住など人間生活の根源を開発・指導されました関東地方の親神様です。

一、御由緒

当神社の創建は古く、『惣国風土記』には雄略天皇(457-479年)の御代に奉幣があったと記されています。また、『寒川文書』には神亀4年(727年)社殿建立と伝えられ、『続日本後紀』には承和13年(846年)に神階従五位下を授けられたと記載されています。さらには醍醐天皇の御代に制定された延喜式においては、相模國唯一の名神大社と定められ、当神社は少なくとも約1600年の歴史を有する古社といえます。

特に古くから唯一の八方除の守護神として、地相家相・方位日柄厄年などに由来する災難をとり除き、福德開運をもたらし、日々の暮らしに限りない恩恵を与えて下さる御神徳は広大無辺です。

この八方除の御神徳は、全国各地より敬仰され寒川大明神を奉戴する崇敬者は年々増加し、篤い信仰を集めています。

一、御神域

神聖なる神嶽山を背に境内は約1万5000坪となっており、緑豊かな樹木に囲まれています。神門、手水舎に続いて、平成9年10月に厳肅の中にも絢爛に輝く銅板葺、総木曾檜造りの御本殿のほか、幣殿、拝殿、翼殿、廻廊などが完成致しました。

また御本殿の奥庭「神嶽山神苑」は、御社殿御造営10年を記念致しまして、大規模に整備を行い、平成21年に開苑致しました。



公式Instagram
samukawa_jinja_official



当神社の四季折々の様子などを発信しています。皆様のフォローをお願いします。また、個人で神社の写真をアップされる際は「#寒川神社」をつけてください。

※御本殿内・授与所の撮影はご遠慮ください



公式チャンネル



当神社の祭事のほか、貴重な資料などを定期的に更新しています。今後も様々な行事の様子を発信していきますので、皆様のチャンネル登録をお願いします。



公式ラインアカウント



当神社の祭事、行事の最新情報を発信しています。Instagram以外の情報もお送りしていきますので「友だち」登録をお願いします。



公式フェイスブック



当神社の祭事、行事の最新情報を発信しています。公式Instagramとリンクしています。ご一緒にご登録をお願いします。

ご登録お待ちしております



社報『相模』メルマガ
配信のご案内



寒川神社の祭典・行事のご案内を社報「相模」メルマガとしてお届けします。是非、ご登録ください。



❖メールは毎月1日に配信致します。
❖神社ホームページよりご登録ができます。
<https://samukawajinja.jp/mailmagazine/>



- 2 社務報告
- 4 令和 5 年國府祭のご報告
- 5 浜降祭・相模薪能について
- 6 例祭のご案内
- 7 神恵苑だより・NY 見聞録
- 8 【特集】神社と神事奉仕者
- 12 郵送による御祈禱のご案内
- 13 授与品の郵送対応のご案内
- 14 相模夏の歌・人事
- 15 青少年だより
- 16 7 月～ 9 月 祭典・行事のご案内

【表紙】

浜降祭
宮司祝詞奏上

【題字】

神社本庁 総長
田中恆清



浜降祭 渡御

かんたけやましんえん 神嶽山神苑

【時間】

午前9時から午後4時まで
毎週月曜日は休苑
(祝祭日は開苑)

- 茶屋「和楽亭」抹茶と和菓子を
お楽しみいただけます
(500円より思召し)

神苑で寒川大明神との御神縁をお深めください

※入苑は御祈禱を受けた方に限ります



《石舞台公演》

日程はホームページにてお知らせ致します



《方徳資料館》

寒川大明神の全国唯一の御神徳「八方除」についての資料が展示されています



浦安の舞講習会



少年館入館奉告祭



年参講大祭



浦安の舞講習会



相模塾



第53回学齡児図画展

祭典・行事のご報告

4月

1日 寒川神社少年館入館奉告祭

1・2日 宮山年参講大祭

1・15日 第53回学齡児図画展

10日 石灯籠移設に伴う清祓

16日 第2期相模塾第6回講座

20日 客殿地階他改修工事清祓式

25・28日 浦安の舞講習会

29日 昭和祭

5月

1日 月次祭

併せて新型コロナウイルス
感染症衰勢奉告祭

3日 ボーイスカウトまつり

5日 國府祭

6月

1日 寒川神社全総代会

4日 ボーイスカウト寒川第二団
発団記念奉告祭

12日 天皇皇后両陛下
印度尼西亞共和国御渡航
行幸啓安泰祈願祭

14・16日 浪速神楽講習会

寒川神社務報

年参講大祭

境内の桜が満開になる頃、寒川大明神を崇敬する講員一同が、日頃の御神徳への感謝と共に、御神前にて神楽を奉納し地域の安全と講員の無病息災を祈念する年参講大祭が4月1日・2日に肅行されました。例年、祭典に併せて境内では奉納演芸の催しが行われていましたが、本年においてもコロナ禍の影響により中止となりました。

客殿地階他改修工事清祓式

4月20日、客殿（御祈祷受付所）の地階控室及び廊下の改修工事を行うにあたり、作業において事故等がないように清祓式が執り行われました。

客殿は平成の御大典奉祝記念事業として平成4年に竣工し本年で30年を

迎えます。御祈祷を受けられる方の控室として使用され、老朽化が進んで

ましたので大規模修繕や設備機器の更新を行い、氏子崇敬者の皆様が御神前に上がられる前に心静かにお待ちいただける施設として改修工事を執り行っております。尚、完成は12月上旬を予定しております。

浦安の舞講習会

4月25日から28日にかけて、神社音楽協会会長 先崎徑子先生を講師としてお招きし、浦安の舞講習会が開催されました。

昭和天皇御製「天地の神にぞ祈る朝なぎの海のごとくに波たたぬ世を」を基に、昭和15年の皇紀二六〇〇年を奉祝して作曲・振付されたもので、当神社では例祭をはじめとした各祭典にお



浪速神楽講習会



昭和祭



客殿地階他改修工事清祓式



浪速神楽講習会



全総代会



湘南ベルマーレ必勝祈願

18日 第2期相模塾第7回講座
24日 天皇皇后両陛下
印度ネパール共和国御渡航
還幸啓奉告祭

30日 水無月大祓式

並茅の輪神事
並大祓祈願祭

4月1日・20日

月次祭併せて

新型コロナウイルス感染症
流行鎮静祈願祭

5月20日・6月1日・20日 月次祭

寒川俳壇

年間最優秀句決定

令和4年度の寒川俳壇の
最優秀句が発表されました。
最優秀句には、根岸君子
氏の句が選ばれ、一之宮賞
が授与されました。

一之宮賞決定 (年間最優秀句)

床の間が

狭しと並ぶ

宝船

根岸君子



いて奉奏されています。

受講生は、先生の指導の下、舞に對する心構えと御神前における奉仕の重要性を再認識しました。氏子崇敬者の皆様が大明神の御神徳をお受けになられ、これからも平和な日々を送ることができま

6月1日、日頃より神社の護持運営にご尽力をいただいております町内兼務神社を含めた総代によって構成されている全総代会が、当神社参集殿にて開催されました。

全総代会

月次祭併せて新型コロナウイルス
感染症衰勢奉告祭

5月1日、月次祭に併せて新型コロナウイルス

ウィルス感染症衰勢奉告祭を斎行致しました。約3年間、世界を一変させた新型コロナウイルス感染症が5月8日より感染症法上の位置付けが2類相当から5類へと移行されたことに伴い、行動規制等も緩和され、落ち着きを取り戻しています。

コロナ禍以前の生活を目指すのではなく、これからの日々が以前より豊かに、そして平穩に暮らすことができるようご祈念致しました。

※月次祭に併せて斎行していました新型コロナウイルス感染症流行鎮静祈願祭と、日供祭における感染症流行鎮静祈願祝詞の奏上は終了致しました。

本年も各神社の総代にご出席いただき、年間祭事や令和5年度の歳入歳出予算、青少年育成活動など社務全般の報告がなされ、承認いただきました。

浪速神楽講習会

6月14日から16日にかけて神職・巫女を対象に浪速神楽講習会が開催されました。

当講習会の第1回目の開催は昭和45年、当初から津守神社(大阪市西成区)宮司 今江隆道先生にご指導をいただき、半世紀が過ぎました。

浪速神楽は、祭典や神嶽山神苑の石舞台において奉奏されており、御参拝の折に雅で軽やかな笛の音色が聞こえまじたら、心靜かに神人一体の場をお楽しみください。

令和五年國府祭

このまち

ご報告



神揃山祭



発輿祭



古式「座問答」



神輿渡御

5月5日、晴天に恵まれた中、4年ぶりに神輿の渡御を含めた國府祭が全面再開され盛大に斎行されました。当神社では午前8時からの発輿祭の後、多くの担ぎ手と共に神輿が大磯へと出発しました。大磯の神揃山においては寒川神社・川勾神社・比々多神社・前鳥神社・平塚八幡宮の各社神輿が参集し、厳肅に神揃山祭が斎行されました。引き続き正午からは寒川神社と川勾神社の一之宮争いを儀式化した古式「座問答」が斎行されました。午後からは祭場を大矢場(馬場公園)へと移し、各社の神輿を出迎える「鷺の舞」の奉奏がなされた後、五社の神々が守公神として一堂に集う神対面の儀、国司として大磯町長が各社の御祭神を参拝する国司奉幣の儀などの諸祭典が滞りなく執り行われました。コロナ禍を乗り越えて、多くの参列者が見守る中、各祭典が行われ、相模國の天下泰平と五穀豊穡、さらには世界の恒久平和が祈念されました。



神対面の儀



国司奉幣の儀



大矢場での渡御



鷺の舞

浜降祭斎行について

浜降祭は、7月海の日の早朝、茅ヶ崎・南湖の浜（西浜海岸）において斎行されます。寒川神社をはじめ、寒川町・茅ヶ崎市の各社の神輿約40基が夜明けとともに南湖の浜に参集するその勇壮ぶりから「暁の祭典」とも呼ばれています。多くの神輿が一堂に会する祭典は全国的に見ても珍しく、昭和53年「神奈川県無形民俗文化財」に指定され、神奈川県を代表する祭典です。また祭典日と梅雨明けが重なることから、「湘南地方に本格的に夏の到来を告げる祭典」ともいわれ、地元の人々に愛されています。

本年は令和元年以降、4年ぶりに斎行致します。連綿と続く祭事が後世に引き継がれるよう肅々と執り行なうて参ります。

【祭典】7月15日（土）午前8時30分 浜降古式祭

17日（月）午前7時 浜降祭 於南湖の浜

18日（火）午前11時 虫送り祭

【浜降祭パネル展】

浜降祭の神事継承を目的として、記録写真・映像などを展示します。

・期間 7月3日（月）から19日（水）まで

・場所 境内内庭 西廻廊



▲浜降祭 特別御朱印 7月1日から配布
初穂料：500円から思召し（数量限定）



▲昨年のパネル展の様子



◀過去の浜降祭の映像はこちらから

【演目・演者】

半能 『春日龍神 龍女之舞』 観世 喜正 ほか

狂言 『附子』 野村 萬斎 ほか

能 『鐵輪』 中森 貫太 ほか

【受付開始】7月1日以降の消印有効

※ 6/30以前の消印、記入漏れは無効

【規定人数】500名（中学生以上）

※ 申込多数の際は抽選させていただきます

※ 8/1より順次鑑賞券をお送り致します

【申込方法】往復はがきに①住所、②氏名、③年齢、④電話番号を
楷書で明記して申込 ※1人1枚 ※鑑賞券の転売禁止

【往信面】

253-0195	無地で お申し込みください。
寒川神社 相模薪能係	
神奈川県高座郡寒川町 宮山三九六	

【返信面】

郵便番号	住所
〇〇〇〇市	〇〇〇〇市
〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
〇〇〇〇様	〇〇〇〇様
(自身の住所・氏名)	
年齢	氏名

【申込先】〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山3916

寒川神社 相模薪能係

【お問合せ】0467-75-0004代

※往復はがき以外の方法ではお申し込みはできません

第五十四回

相模薪能

相模薪能は、終戦記念日の8月15日に、護国の英霊への慰霊と世界の恒久平和を祈念して、昭和45年より開催しています。日本の奥深い伝統芸能をお楽しみください。

※風水害による警報・天候等によっては中止になることがございます

（日時）8月15日（火）

午後5時30分開演・午後8時終演予定
（場所）境内特設能舞台

（雨天時）シンコースポーツ寒川アリーナ



例祭

寒川神社

令和五年

九月十九日・二十日

例祭は、全国の神社において年に一度、御祭神や神社に特別な由緒がある日や神社の創祀日などに行われる祭典です。

例祭日の由緒につきましては諸説ありますが、明治44年に発行された『寒川神社志』によりますと元慶8年（884年）9月に朝廷より神階（日本において神道の神に授けられた位階）正四位下を賜り、昇階したことに對しての祝祭と記載があり、由緒の1つとして考えられています。

また当神社の例祭は、氏子崇敬者が寒川大明神の御神徳を讃え、日頃の御神恩に感謝申し上げる祭典として、神社本庁から献幣使が参向され、厳肅に斎行されます。

【祭典のご案内】

9月19日（火）

午後1時 例祭宵宮祭

午後2時 流鏝馬神事

9月20日（水）

午前10時 例祭

例祭にあわせて行われます神賑行事は決定次第、ホームページにてお知らせ致します。

神恵苑だより

相談窓口

施設見学をご希望の方は下記の電話番号まで、お問合せください。

宗教法人 寒川神社 介護老人保健施設 神恵苑

電話 0467(75)8677

開苑時間 平日9:00~16:00

神恵苑の新たな取り組み

介護福祉士 富田 薫

本号においては神恵苑の新たな取り組みに関して紹介致します。

まず1つ目として、地域により良いサービスが提供出来るように、令和4年7月より、「加算型」サービスから「超強化型」サービスへと移行致しました。介護老人保健施設は、基本型・加算型・在宅強化型・超強化型・その他型と5つに分類されています。移行するには、様々な要件をクリアしなければいけません。移行要件の中に①在宅復帰率、②ベッド回転率、③入所前後訪問指導割合、④退所前後訪問指導割合、⑤居宅サービスの実施数、⑥リハ専門職の配置割合、⑦支援相談員の配置割合、⑧要介護度4又は5の割合、⑨喀痰吸引の実施割合、⑩経管栄養の実施割合の10項目があり、この項目を足し合わせた値が、基準の数値に達する必要があるとあります。そのために以前よりも多職種との連携や他事業所との連携が重要になりました。介護科としても、在宅復帰対象者様の在宅に向けて、生活リハビリの充実や介護度4又は5の対象者様への安心した生活環境と、看取りケアを含めた医療依存度の高い対象者様へ対応しております。

また2つ目として、ICT化(情報通信技術)を介護システムにも導入致しました。こちらも令和4年11月より本格稼働となり、導入に伴い多職種(医師・看護師・介護科・相談

科・リハビリ科・ケアマネジャー・事務科・栄養科)との情報共有が円滑に行われ、より密に連絡が図れるようになりました。今年度の部署目標として、①利用者・ご家族様が安心して出来る質の高いサービスの提供、②働きやすい職場の環境作りを上げています。これは、神恵苑の支援の心得でもある「ご利用者様の心の声に耳を傾け寄り添うケア」や当苑の鳴海苑長の掲げる輪になっての「輪」、人と和する「和」、会話の「話」の3つの「わ」を意識して業務を行い、ご利用者様へご家族様へより良いサービスを提供するとともに、安心してご利用いただけるように考えております。



充実したサービス



お誕生日会イベント

相模

第533号

NEW YORK 見聞録

寒川神社 権禰宜 中西 正 史

特別編

ニューヨークにおいてジャパンパレード開催



〈出発前のお祝い〉

去る5月13日、米国・ニューヨーク市のマンハッタンにおいてジャパンパレードが開催され、石腰権宮司他神職2名が参加しました。今回のパレード参加に先立っては、在ニューヨーク日本総

領事公邸を表敬訪問し、森美樹夫総領事・大使より「日本と日本人とは何かを説明する時、その根本になるものが神道です。日本を紹介する最大の本行事に神社の神職さんをご参加いただける事は大変ありがたく、とても意義深い事です」と激励の言葉を頂戴しました。

パレードにおいては、司会は元NHKアナウンサー久保純子氏が行い、グランドマーシャル(隊長)を元フィギュアスケート

アルベールビルオリンピック女子シングル金メダリストで日系人のクリスティ・ヤマグチ氏が務められました。沿道にはニューヨーク市のエリック・アダムス市長も日の丸を振って行進するなど大変賑わい、日本関連の98団体、約2,500人が参加、約5万人が来場しました。(主催者：ジャパンデー・インク発表)また、当神社が同市ブルックリン植物園に寄贈した子ども神輿も登場し、現地の広島・長崎県人会によりマンハッタンの摩天楼にて神輿が盛大に担がれました。さらにパレードに合わせて日本文化や飲食を紹介する「ジャパン・ストリートフェスティバル」も催され、神輿の展示の他パンフレットなどを配布し、現地の方に日本文化や神社神道を紹介する機会と致しました。

パレード後の15日には、在ニューヨーク日本国総領事公邸で参加者や関係団体に向けた懇親会が開かれ、森美樹夫総領事・大使より「本パレードをニューヨークにおける日米親善や日系社会の感謝を示す恒例行事として継続し、来年は10万人の方々を沿道にお呼びできればと思います」と来年への強い思いと抱負が述べられました。



〈神輿パレード〉

【特集】

神社と神事奉仕者

「神事奉仕者」は、神社の各祭典にご奉仕をいただいている重要な役目を担っています。本号より数回に亘り、「神事奉仕者」にコロナ禍を乗り越えて再開される各祭典への思いと共に所感を伺っていきます。



浜降祭



第10代浜降祭御旅所神主 鈴木孫七

まつもと まなぶ
松本 學

平成 17 年 9 月 浜降祭御旅所神主として裁許状が
下附される
平成 25 年 2 月 寒川神社顕彰式 感謝状受賞
平成 26 年 7 月 寒川神社責任役員就任
平成 29 年 8 月 寒川病院運営委員就任
令和 5 年 2 月 寒川神社顕彰式 功労表彰受賞

浜降祭の4年ぶりの全面再開と神輿の渡御に
関しての所感をお伺いします。

4年というのは長い期間でしたが、各神社関係者や神輿関係者は、ことあるごとに参会して会議を開いていましたので斎行に向けた動きは良いスタートが切れていると思います。しかしながら、問題はいくつかありまして氏子と一般の方の間において祭典への関係性が薄れていることが危惧されます。

具体的には、神輿が浜祭典からの帰路途中に各社により設ける休憩場所（行在所^{あんざいしよ}）について問題が発生しています。町の重鎮たる長老達のご逝去され、その後に家が解体、土地が分譲されて新たな住宅へ

と様変わりして休憩所として借用することが出来ない、という事例が発生しています。おそらく各神社においても同様の事例が発生しているのではないのでしょうか。

また、鈴木孫七としてもホンダワラ（海藻）がこの4年間でさらに採れなくなっています。例年、茅ヶ崎の漁師の方に頼んでいます。その確保が困難な状況にあります。ホンダワラは祭典当日の2か月前迄に採取し、我が家で乾燥させています。本来であれば5月下旬には採取されていますが、まだ手元に届いていません。環境の変化もあり、ホンダワラ自体が生育しなくなっているのではないかと考えられ、将来に不安が残っています。



【ホンダワラ】

寒川神社の神輿が着御する場所に盛り砂をして「ホンダワラ」と「ハマゴウ」が敷かれます。四隅に斎竹が立てられ注連縄が張られます。「ホンダワラ」は海藻の一種で、「神馬藻」という漢字が当てられていて、古くから特別な海藻として捉えられています。

先代からの御旅所神主としての継承と姿勢などをお教えください。

先代は平成17年の7月1日に逝去しましたが、その2年ほど前から体調が思わしくなく、実際にはその頃より代理をしていました。早いもので今年が19回目の奉仕です。先代からの文書などの引継ぎは一切ありませんでした。御旅所神主として非常に重要な祭典前日の南湖の浜の整備がありまして、これが「無言の教え」だったのでしょね。灼熱の砂浜で当時、道具は一輪車とシャベルしかなく、数名で波打ち際まで砂を採りに行き、一輪車で運んで砂を盛る作業を一緒に行いました。汗だくで倒れて

しまうのではないかと何度も思いましたよ。現在では神輿保存会にもお手伝いをいただき、造園会社にも依頼して、ダンブカーを使って砂を入れてもらっています。先代も私も祭場で寒川神社の神輿が駐輿する場所を作っていました。ここだけは孫七が全て準備します。

先代のその姿から、神への崇敬心や姿勢を学び「無言の教え」として刷り込まれた気がします。今でもその様子は目に焼き付いています。最高の教えです。ホンダワラにしても、毎日、庭で乾燥させて雨が降ったら取り込んでいました。ハマゴウも既に浜にはないので自宅で栽培しています。そういった祭典の準備も強烈な「無言の教え」であり、敬神の念に溢れていて、全て目に焼き付いています。文書ですと「ああそうか」という記憶になるだけで終わってしまいますが、背中で教えてもらうと、申し送りの引継書を見せられる以上のものがあります。本年からは、引継ぎとして孫を連れて行くかと考えています。小学校高学年になったのでよい時期かと思っています。今も私の目に先代の姿が焼き付いているように、孫の目にも同じように焼き付けたいと思っています。

網元としての鈴木孫七の祭典との関わり方をお教えください。

祭典奉仕にあたっての特別なお祓いや身を清めるような儀式や風習はないです。飲酒が潔斎の代わりだと思っています。祭典前日の午後9時頃に担ぎ手が集い、気持ちを新たに景気付けて飲食します。

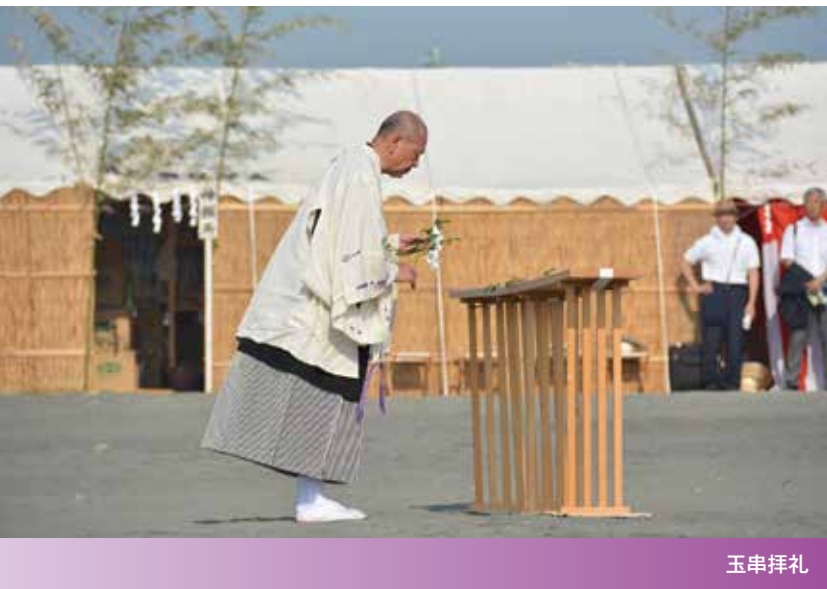
漁師の集まりですから、自ずからそうなると思います。重複にはなりますが奉仕者としての身の引き締め方は前日の浜の準備です。ここだけは「自分がやらなければ」という気持ちが高まります。先代は両親を早くに亡くし、13歳からずっと奉仕していましたので、その思いが体に染みついていてかと思っています。81歳で逝去するまで70年くらい奉仕をしていたことになります。奉仕の姿勢には、神聖さとも思える強いイメージがあり、御旅所神主として、これだけは自分で行うという矜持に近いものを持っていたのではないかと思います。



次世代の奉仕者へ伝えたいことは
ありますでしょうか。

神事奉仕者の役目を与えられて認識していることは2つあります。1つ目は「神への崇敬の念」です。自分の中にある「神」と常に向かい合い、崇敬の念が醸成されるその姿勢を非常に大事にしたいです。亡くなった両親から受け継がれた「神」に対する姿勢や、ことあるごとに会話しているかの如く向き合う「神」に対する崇敬心を大事にしていきたいです。

また2つ目として、奉仕は絶対に「謙虚」であるべきだと思っています。「謙虚」という言葉にす



玉串拝礼

ると簡単ですが、奉仕にあたっている自分を心の底から幸せであると感じて、有難いと思える、そう思えるようになることが理想です。自分だからやっているという不遜な意識は絶対に消さなくてはならないと思います。

「謙虚な人」になるのは難しいけれど、「謙虚にならないければならない」と思えるかどうか、その方向に自分を向けられるかどうかということが大事だと思っています。そして「謙虚」についての議論を様々な人としてもらいたいです。価値観が全く異なる人との議論は難しいですが、そういった議論を出来る仲間を1人でも多く作ることが勉強になりますし、理想に近づいていけると思います。

神事奉仕者とは別の顔として、寒川神社責任役員をされています。神社への所感をお教えてください。

今年で役員就任より10年になります。「初心忘るべからず」ではありませんが、最初に役員に指名された時に思ったことは、この神社は相模國一之宮であって、名実ともに一之宮という神社になつてほしいという気持ちがありました。相模國と言わずに日本全国の一之宮として相応しい神社、それになれる素質が十分にあると思っています。それが自分の思いであり初心ですので、今でもさらにそう思います。

私が今、寒川神社に望んでいることはかなり大きなものになってしまっていますが、参拝に来られる方に少なくとも「神」を感じることが出来るようにしてほしいと思います。境内の清掃から始まる神職さんの姿勢、また神社の各施設も清々しく、全て

素晴らしい。そして奉仕する人が同じ気持ちを持っていれば、参拝される方が「神」を感じる事が出来ると思います。

毎年、多くの祭典と行事をこなせる神社であることは素晴らしい事であり、もっと多くの人にその素晴らしさを知ってもらいたいですね。寒川神社がやる気を出せば、もっとすごいことができるのではないかと期待してしまいますし、自分も役員としてそう自負しています。皆さんと力を合わせてそのような神社を作り上げていきたいと考えています。

世界的なコロナ禍の中でこの日本中が大変な時でも、寒川神社の参拝者が減らないこの現象は、何かがあるのでしょうか。そのあたりを感じてどう応えるか、というのがこれからの寒川神社の腕の見せ所ではないでしょうか。

コロナ禍でも迷わず参拝をされた方が、これからまたさらにコロナ後の神社を見ていくでしょう。神社にはやはり「神」を感じたいから来られているのでしょうし、それに応えるにはどうすべきか。神職



【ハマゴウ】

本州から沖縄にかけての砂地に生育する海浜植物。天保年間に寒川神社の神輿を引き上げた際、付近に自生していたハマゴウを採りその上に神輿を安置しました。現在でも大明神の御座（下に敷くもの）として伝承されています。以前は、茅ヶ崎の海岸一帯でも自生していたようです。

さんが原点を見つめ直し、初心に戻り考える、そういうった原点回帰が必要だと思っています。

今年の浜降祭を含む祭典全体への所感と 総括をお聞かせください。

令和の御代替わりを迎えて、さらに国内的にも盛り上がりを見せるはずでしたが、コロナ禍に入ってしまった。これからの世の中は大きく変わる恐れがありますね。個人的には世界は若返るように思います。世界の多くの指導者が高齢ですがまだ権力を握っているように見受けられます。時代は確実に若返りが必要としています。祭典と

は何か、浜降祭の意義とは何か、神輿が発興する意味は何かと、原点を捉えていく必要があります。浜降祭というものを近年、フェスティバルと思って訪れる人が多いように思っていました。本当は禊神事なんだと。この浜の祭場において皆で「神」の力を感じられるようにすればいいと思います。

多くの犠牲と苦悩のコロナ禍ではありましたが、この4年間の時間は無駄ではなかったはずですが、もしも我々が4年前のままで続けていたなら、何だか分からないフェスティバル化していき、お祭り騒ぎになってしまいう可能性がありました。基本は禊の神事、そういう場面を見せていきたいですね。ここ数年間のお祭りの意義を原点に戻してやってい

き、その中でやはり時代の変化を睨んで変えていく必要があるのではないのでしょうか。

最後に、神社のことを多くの人に分かりやすく知ってもらおうということは難しいですね。今は発信しなければならぬ情報媒体が多いので余計に難しいでしょう。例えばSNS等も活用しないといけないと感じています。先日、熱海のある神社へ参拝しましたが、そこは全く神社のことが分からない人でも参拝すると御神徳がすごいとか、何か「神」を感じる事が出来るように整えられていました。多少の漫画的なコミカルな部分もありましたが、大変上手く具現化していました。あれも1つの事例ですね。同じことを寒川神社にやれとは言いませんが、全く分からない人でも「神」を感じることが出来る要素は興味深く、私も感じる事が出来ました。そういうことをしなければならぬ時代でもあると思います。

浜降祭、4年ぶりの斎行に向けて寒川神社を中心に盛大に開催されることを期待しています。今後も寒川大明神の御神徳の発揚に私も神事奉仕者として邁進して参ります。

※このインタビューは5月20日に行われたものです



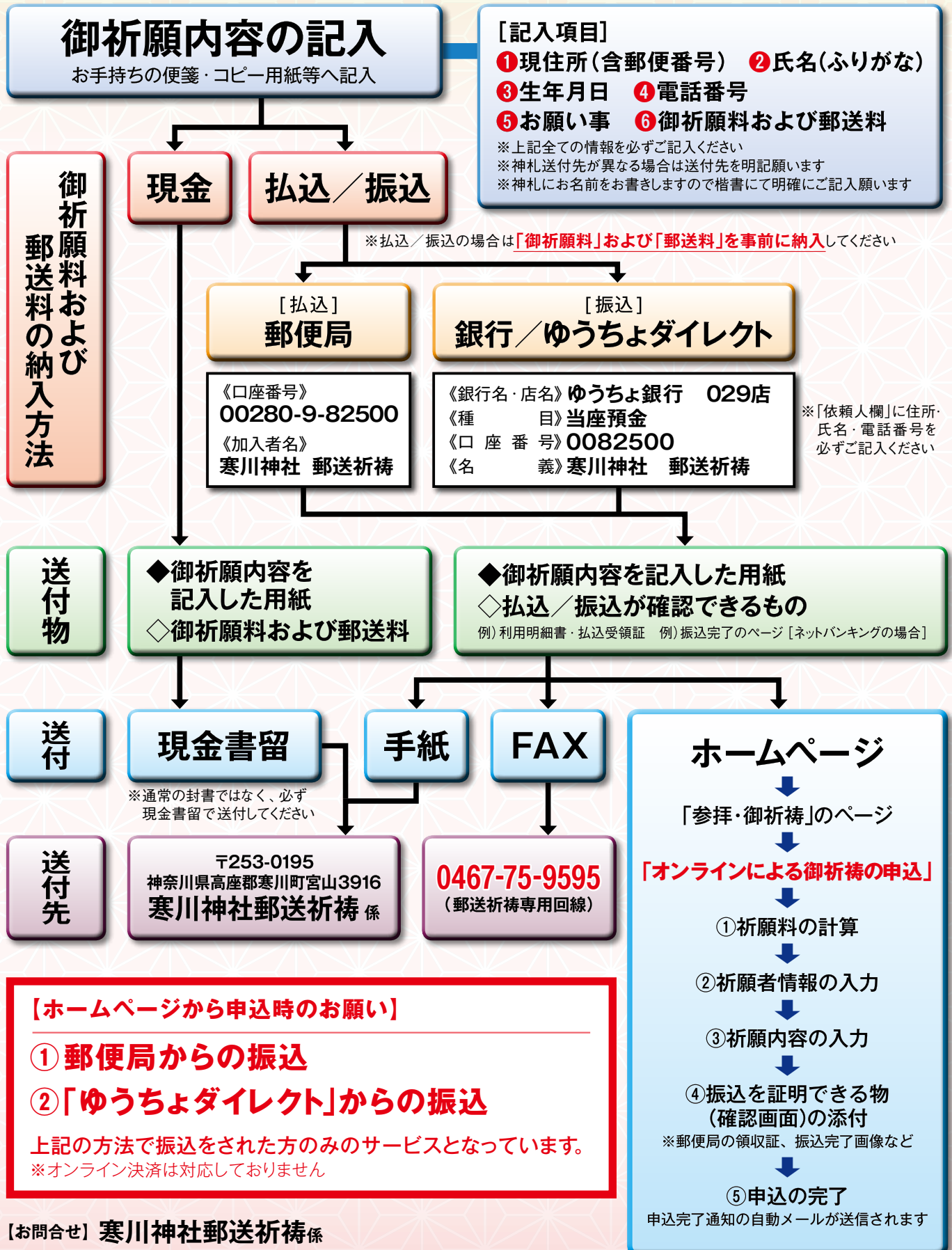
寒川神社頭彰式



郵送による御祈祷のご案内

当神社では参拝が叶わない方のために、郵送による御祈祷を行っております。申込方法は下記要綱にてご確認ください。なお、お電話でのお申し込みは行っておりませんのでご了承ください。

◆ ホームページ上においても郵送祈祷の申込が可能です ◆



授与品(神札、御守)の郵送のご案内

申込方法は下記要綱にてご確認ください。なお、お電話でのお申し込みは行っておりませんのでご了承ください。
※正月縁起物は郵送のご対応をしておりますのでご了承ください。

申込方法

◇右記の「郵送用授与品申込用紙」を記入

申込日(お送りになる日)・氏名・お届け先・連絡先を
明記の上、お受けになりたい神札・御守の数量と
初穂料の小計・合計(送料含む)を記入してください

例：「幸運を呼ぶ御守」の黄(カード型)1体と白(袋型)2体の場合

幸運を呼ぶ御守 黄（カード）	1	1,000	1,000
幸運を呼ぶ御守 白（袋）	2	1,000	2,000
幸運を呼ぶ御守 白（袋）			

※色等のお間違いがないようご注意ください

◆現金書留で送付

現金書留封筒に①「**郵送用授与品申込用紙**」、
②「**初穂料合計**」、③「**送料(全国一律 500円)**」
を同封して下記までお送りください

郵 送 用 投 与 品 申 込 用 紙		
		申込日 令和 年 月 日
下記の通り申込みます。		
氏 名	〒	
お届け先		
連絡先		
ご希望の投与品の数量と金額をご記入下さい。		

投与品名	数	物料費	小計	投与品名	数	物料費	小計
増設大板		1,000		反射板 (オレンジ・黄・ヒンク)		500	
増設大板		1,000		※色をお選び下さい			
八ヶ峰大板		1,000		交通安全守 (青)		500	
大隅峰大板		1,000		交通安全守 (黄)		500	
遠征防大板		1,000		交通安全守 (緑)		500	
八ヶ峰守		500		交通安全守 (赤)		500	
安産守		1,000		交通安全守 (白)		500	
茅渚を呼ぶ御守 白 (カード)		1,000		交通安全守 (黄)		500	
茅渚を呼ぶ御守 紫 (カード)		1,000		熊脚け除馬		500	
茅渚を呼ぶ御守 青 (カード)		1,000		熊馬除馬		500	
茅渚を呼ぶ御守 黄 (カード)		1,000		犬吠守		1,000	
茅渚を呼ぶ御守 白 (花)		1,000		旅行安全守		1,000	
茅渚を呼ぶ御守 紫 (花)		1,000		鍵守 (赤・紫・白)		500	
茅渚を呼ぶ御守 青 (花)		1,000		※色をお選び下さい			
茅渚を呼ぶ御守 黄 (花)		1,000		小鎮守 (赤・緑・白)		500	
茅渚を呼ぶ御守 紫 (花)		1,000		※色をお選び下さい			
茅渚を呼ぶ御守 青 (花)		1,000		学業成就守			
茅渚を呼ぶ御守 黄 (花)		1,000		(赤・白・紫)		500	
茅渚を呼ぶ御守 紫 (花)		1,000		※色をお選び下さい			
茅渚を呼ぶ御守 青 (花)		1,000		十二支守 (子)		500	
茅渚を呼ぶ御守 黄 (花)		1,000		十二支守 (丑)		500	
茅渚を呼ぶ御守 紫 (花)		1,000		十二支守 (寅)		500	
茅渚を呼ぶ御守 青 (花)		1,000		十二支守 (卯)		500	
茅渚を呼ぶ御守 黄 (花)		1,000		十二支守 (辰)		500	
茅渚を呼ぶ御守 紫 (花)		1,000		十二支守 (巳)		500	
茅渚を呼ぶ御守 青 (花)		1,000		十二支守 (午)		500	
茅渚を呼ぶ御守 黄 (花)		1,000		十二支守 (未)		500	
茅渚を呼ぶ御守 紫 (花)		1,000		十二支守 (申)		500	
茅渚を呼ぶ御守 青 (花)		1,000		十二支守 (酉)		500	
茅渚を呼ぶ御守 黄 (花)		1,000		十二支守 (戌)		500	
茅渚を呼ぶ御守 紫 (花)		1,000		十二支守 (亥)		500	
茅渚を呼ぶ御守 青 (花)		1,000		八ヶ峰じこじ守		500	
茅渚を呼ぶ御守 黄 (花)		1,000		心鎮守		1,000	
茅渚を呼ぶ御守 紫 (花)		1,000		健康鎮守		500	
茅渚を呼ぶ御守 青 (花)		1,000		魔除みずす		1,000	
茅渚を呼ぶ御守 黄 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 紫 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 青 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 黄 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 紫 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 青 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 黄 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 紫 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 青 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 黄 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 紫 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 青 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 黄 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 紫 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 青 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 黄 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 紫 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 青 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 黄 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 紫 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 青 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 黄 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 紫 (花)		1,000					
茅渚を呼ぶ御守 青 (花)		1,000					

送付先 〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山3916 **寒川神社** 授与品 担当



健康招德守

初穂料 500円



厄難除氣守

初穂料 各500円



十二支守

初穂料 各500円



大祓守

初穂料 1,000円



心願守

初穂料 1,000円



しあわせ
八方除 幸福を呼ぶお守り(カード型、袋型)各5色

初穂料 各1,000円

当神社へお越しいただいての授与もお待ちしております

【お問合せ】 寒川神社 ☎0467-75-0004(代) 8:30~17:00



相模夏の歌



寒川俳壇

相模詠草

でで虫や打つても利かぬ木戸の釘

菅沼うめの

百幹の風の騒ぎや竹の秋

中馬こうた

畑を打つ鎌のリズムや揚雲雀

松本美智子

夏に入る二つはずしぬ前ボタン

根岸 君子

満天星の花こぼれたる小径かな

岩田美代子

万葉の恋歌を読む草若葉

須田 柚川

風光る鏡と話す床屋さん

菅沼 保幸

校庭に飛び出す子等やつくしんぼ

新井 泰春

朽ちかけた先祖の墓や春の花

金子 晴子

山桜遊覧船が客を待つ

金子 つぢ

春眠や童謡ばかりうたう母

猿渡 弥生

蒲公英やさばりつばなしの畑仕事

竹村真砂美

杉伸びて杜の山の青嵐

四ツ車梢月

過疎の駅荷が積み置かれ山笑ふ

伊藤 公一

乳くさき赤子抱くや草萌ゆる

宮入 つる

湯けむりの上がる温泉の町山笑う

倉谷 節子

【寒川俳壇】

・昭和24年に誕生。(大正時代から不定期に開かれていた)
・月例会会を月4回開き総互選をし、選句技術の向上と俳句の普及に努めている。当神社の例祭神賑行事にも献句として奉納。

三人の娘ら皆嫁ぎ今年また出さずじまいのひな人形

稲垣 武子

裸木に青き点々数日後新芽くつきり朝陽に光る

亀山 文子

青空に新緑映える公園に新一年生の歓声ひびく

小林 篤子

亡き妻にちまき供えて一人食うふつと聞こゆる家族らの声

清水 洋一

見渡せば数えきれないタンポポの黄の花続く畦道どおり

土屋トミ子

同級生年を重ねて八十路坂元気で集う神の湯温泉

徳江 道子

子供の日鎧兜にこいのぼり飾りし頃の思い出深し

二宮 昭雄

令和五年五月五日の初節句の孫を抱き上げ祝うひととき

平野 良三

クレマチス乙女椿に蔓這わせ二十の花が一斉に咲く

宮治友美枝

彼岸明け隣家の桜満開に閉ざした心を開けとばかりに

山根喜美代

目交ひにふはりと一つ春の蝶吾の心をはずませくるる

杉本 照世

寝む時心なごむ曲を聞く横でポチも耳かたむけて

瀧本三重子

【相模詠草】

・野ばら文化会(前身、婦人会学習クラブ「ふだん着の詩歌くらぶ」として昭和34年に誕生)による詠草。公民館まつり・短歌大会等に参加するなど積極的に活動している。
・昭和50年、本誌に初めて「献詠歌」として掲載。昭和53年に相模詠草と改称。以来現在に至るまで、生活の中での一瞬を美しい言葉で切り取った詩歌を継続的に投稿いただいている。



～発団50周年記念式典 開催～

ボーイスカウトは、明治40年にイギリスで始まった青少年育成活動が基となっています。現在、173の国と地域において、約5,700万人以上の指導者とスカウトが活動しています。日本では「団」と呼ばれる活動母体として約1,800団があり、約83,000人が活動しています。（ボーイスカウト日本連盟ホームページより抜粋）各団では、小学1年生から25歳までをビーバー・カブ・ボーイ・ベンチャー・ローバーの5つの年代に分け、「隊」として活動を展開しています。全隊に共通していることは、「そなえよつねに」を合言葉に、主に野外活動を通じて健全な青少年の育成を行っています。

ボーイスカウト寒川第二団は寒川神社が育成母体として、昭和48年6月8日に発団以来、本年度50周年という大きな節目を迎え6月4日に記念式典を開催しました。

当日は、神池橋前にて記念写真を撮影し、御本殿にて全指導者とスカウト参列の下、奉告祭を斎行しました。引き続き、会場を寒川神社参集殿に移して記念式典を開催し、利根育成会長、長倉団委員長より挨拶がなされ、長年ご協力いただきました各団体、各企業の方々に感謝状が贈呈されました。またご来賓代表として寒川町長木村俊雄様、全国神社スカウト協議会会長大野清徳様にご祝辞を賜り、当団の友好団である「ボーイスカウト

台北市第360団」からはお祝いのビデオメッセージをいただきました。後半にはスカウトによる団と各隊の活動紹介のスライドショーや団結の踊り「ハカ」、リーダーによる「スタンツ」が披露され、最後にボーイスカウト西湘地区委員長脇本保則様より「弥栄三唱」が行われ、盛会のうちに終わることができました。午後からは団関係者のみ神饌田に移動し「田んぼde運動会」を7年ぶりに開催しました。年代関係なくリーダー・スカウトも泥だらけになり、リレーや障害物競走など様々な種目でたくさん笑顔が溢れていました。

また式典の翌週の6月10日には、境内馬場に50周年記念植樹として「やまぼうし」を植樹しました。団関係者、指導者、スカウト各々が植樹の根元に土をかけ、「やまぼうし」が大きく美しい花を咲かせてくれることを祈念しました。

今回、発団50年という佳節を迎えられましたのも、寒川大明神様の御加護はもとより、偏に地域の皆様のご理解と活動を支えて下さっている関係団体、企業様のお力添えに他なりません。改めて心より感謝申し上げます。今後も基本理念としての「より良き社会人の育成」を行い、自然豊かな寒川神社の鎮守の杜の中で青少年育成活動に邁進していききたいと思います。



スカウト募集中! 小学1年生以上の男女

問合せ

寒川神社少年館内
ボーイスカウト事務局

Tel.0467-74-0551

7月～9月

寒川神社

祭典・行事のご案内



相模薪能

● 浜降古式祭

7月15日

長きに亘って7月15日に斎行されていた浜降祭が、7月の「海の日」に変更されたことに伴い、歴史ある浜降祭祭典日を永く後世に伝えるための祭典です。



● 平和祈願祭

8月15日

昭和20年8月15日に終戦を迎え、大戦の矛をおさめたこの日、末社宮山神社境内に建つ平和塔「和光」の前にて、世界の恒久平和を祈念します。



第55回寒川神社宮司賞「雪の初詣」



第55回神社本庁統理賞「無病息災 本殿に一礼」

出品に際してのご注意

- 写真作品の著作権は、撮影者に帰属しますが、展示期間終了後、当神社の広報等の目的範囲内で、社報『相模』または他の媒体にて使用することがあります。この場合、使用にあたり撮影者に対して個別にご連絡は致しませんのでご承知お願いします。
- 出品にあたり、被写体の肖像権・著作権には十分ご注意ください。人物を被写体とされている場合は、写真展出品の承諾を得た上で出品願います。当神社は、写真展応募にかかる肖像権・著作権等の諸問題についての一切の責任を負いかねます。
- 出品された作品は返却致しません。
- 作品出品時点で、上記内容をご承諾いただいたものと見なします。

7月以降のお知らせ

7月1日現在の予定を掲載しております。変更
があり次第、ホームページにてご案内致します。
各情報は神社公式 SNS、メールマガジンにおい
ても配信しています。

7月 文月

15日 午前8時30分 浜降古式祭

17日 午前7時 浜降祭

18日 午前11時 虫送り祭

8月 葉月

15日 正午 平和祈願祭

午後5時30分 相模薪能奉告祭

9月 長月

19日 午前10時 商工祈願祭並献灯奉告祭

午後1時 例祭宵宮祭

午後2時 流鏑馬神事

20日 午前10時 例祭

23日 午前10時 安藤由勝大人命
伊集院直彦大人命
他命等の慰霊祭

午後1時 末社御祖神社

秋季霊祭並合祀祭

29日 午前10時 末社宮山神社例祭

毎月1日・20日

午前8時30分 月次祭(9月20日除く)



例祭 浦安の舞

➡ 末社御祖神社 秋季霊祭並合祀祭

9月23日(秋分の日)

神嶽山神苑内に鎮座している末社の御
祖神社は、宮山在住の神葬祭を営む方を
中心に結成された御祖講と呼ばれる講員
の祖先がお祀りされ、春と秋の2回に霊
祭が斎行されています。



➡ 末社宮山神社例祭 9月29日

宮山町内の氏神様として崇
敬されている宮山神社の例
祭が斎行されます。宮山神社
は、明治末から大正時代にか
けて宮山7つの地域の神様
を合祀した神社であり、八柱
の御祭神を奉斎しています。



第56回寒川神社写真展 ご案内

本写真展は明治改元100年記念事業の一環として昭和43年(1968年)より開催されています。
本年も下記内容にて写真展を開催致しますので、皆様の出品をお待ちしております。

募
集
要
項

- 作品色・サイズ** 白黒・カラー(キャビネ以上、4ツ切・6ツ切・A5・B5・A4・B4サイズ、ワイド可)
※つなぎ、合成・組写真は不可
- 出品点数** 1人:5点以内「寒川神社に係りの祭典・風景写真」※未発表のもの
※ホームページにおいても出品写真を公開致しますので、データ媒体を持参ください
- 応募期間・方法** 令和5年10月1日(日)~29日(日)まで ※出品表を必ず添付ください
持参先:寒川神社社務所 午前8時30分から午後5時まで
郵送先:〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山 3916 寒川神社 教学部 教化宣布課 写真展係
- 発表時期・方法** 11月中旬に入選者のみハガキにて通知
- 作品展示** 11月10日(金)~23日(木) 会場:寒川神社 境内廻廊
- 表彰式** 11月23日(木) 午前10時 新嘗祭にご参列後、寒川神社参集殿にて開催予定
- 審査長** 写真家 丹治俊雄氏
- 各賞** 寒川神社宮司賞、金賞、銀賞、銅賞、特別協賛賞など ※出品者には参加賞あり
- 【問合せ】** 〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山 3916
寒川神社 教学部 教化宣布課 写真展係 電話 0467-75-0004

～木札のご紹介～

毎月1日の月次祭にご参拝された方にお頒けする木札です。
数に限りはありますが、授与所にて1体2,000円で頒布しております。



相模夏の歌

少年館こども俳句

またひとつ あまづつばいよ さくらんぼ
かぜふいて ななめにふわっと はなふぶき
かえるの子 わがやのかどに おすすめか
試合中 シュートを決めた 夏の空
桜ちり 木々はみどりに いしうがえ
雨の音 ひかるアジサイ におう土

二宮 舞幸
鈴木 陸斗
椎野 栞
北野あやめ
小林 透和
野坂 風沙

お土産
NEWS

寒川神社参集殿
オリジナルおか
き(のり・ごま)
が更に美味しく
なりました。
(国産米油使用)

新緑の季節

紅葉の季節

寒川神社参集殿において挙式をされた方へ『神嶽山
神苑』での写真撮影をご案内しております。結婚の
ご奉告をされた記念にぜひご利用ください。

様々なシーンでご利用いただけます

寒川神社 参集殿

ご予約・
お問合せ
0467-75-5555

祝祭日には国旗を掲げましょう

八方除
相模國一之宮
寒川神社

JR相模線「宮山駅」より徒歩5分、圏央道「寒川北インター」より1km

次号『相模534号』は令和5年10月1日に発行します

編集後記

浜降祭、相模薪能、例祭と毎月、
祭典が続いていきます。どのような天
候であつても滞りなく執り行う事
には変わりはありませんが、やはり天候
は何よりも晴天であつてほしいと思
います。大きな祭典では、晴天の時点
で気持ちは大きく安堵します。晴れ
を引き寄せるのも皆様の気持ちに他
なりません。毎月の諸祭典における晴
れを祈念します。

(俊)